

## 第4回総合球技場基本計画検討委員会

### 検討資料      アンケート調査結果を踏まえた                                  付帯機能の事例

平成30年7月23日

# 1. 県民ニーズ調査から要望が多く挙がった附帯機能(まとめ)

**県民アンケートをふまえ、県民ニーズの状況や検討すべき事項は以下のとおり。**

スポーツ関連施設	県民 ニーズ	導入に向けた検討事項
トレーニングジム・フィットネスルーム(グレードの高いスポーツジム)		<ul style="list-style-type: none"> <li>必要面積は、プールや温浴施設を備えるかどうかにより異なる。</li> <li>フィットネス機能のみなら300㎡、プール、温浴付なら600~1,000㎡</li> </ul>
芝生練習場(サッカー・フットサル・ラグビー練習やスクール等に利用)		<ul style="list-style-type: none"> <li>通常の試合で利用する練習場スペースを開放して利用</li> <li>一般開放利用ができる設えにする必要あり</li> </ul>
ロッカー室・シャワー室(他の公園施設利用者も利用可)		<ul style="list-style-type: none"> <li>上記フィットネスに附帯する機能</li> </ul>
ランニングコース(コンコース(通路スペース)下で雨天時も利用可)		<ul style="list-style-type: none"> <li>雨天利用できるように、屋根のあるスタジアムコンコースを周回できるようにすること</li> <li>かつ日常的に利用できるように解放可能な配置、セキュリティにすることが必要</li> <li>コンコースを利用した場合、1周500~600m程度の距離となる</li> </ul>
アリーナ(小規模な体育館施設)		<ul style="list-style-type: none"> <li>地元競技団体ニーズあり</li> <li>フットサル、バスケなどの屋内スポーツ利用に一般開放する場合には、広さ、天井高さの確保。</li> <li>設置する場合は、500~600㎡の平土間確保が必要。</li> </ul>
スポーツクリニック(スポーツ整形外科等による診断など)		<ul style="list-style-type: none"> <li>上記フィットネスに付随する機能として設置</li> <li>事業実現可能性については、立地する民間テナント事業者(クリニック)の意向による。</li> </ul>
大型ミラースペース(コンコース下でダンス練習等に利用)		<ul style="list-style-type: none"> <li>コンコースなどのオープンスペースを開放して利用可能</li> </ul>
スケートボード場		<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地内でのスケートボード利用を認めるかどうか。(騒音、夜間利用のセキュリティ等)</li> </ul>

## 1. 県民ニーズ調査から要望が多く挙がった附帯機能(まとめ)

便益施設	県民 ニーズ	導入に向けた検討事項
飲食店(カフェ、スポーツカフェ、スポーツバー等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェ、レストラン、バーなど、店内での飲食が可能な機能については、立地する民間テナント事業者の意向による。</li> <li>・試合日以外の集客がしやすい場所でなければ事業として成立しづらい。</li> <li>・広さとしては、300㎡程度が必要。</li> <li>・日常的な利用を想定する場合は、1Fへの設置等、スタジアム外からアクセス可能な動線確保が必要。</li> </ul>
レストラン(健康食、ダイエット食、スポーツ食等を提供)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地する民間テナント事業者の意向による。公園敷地全体での立地可能性の検討が必要。</li> <li>・スタジアム敷地内に立地し、日常的な利用を想定する場合は、1Fへの設置等、スタジアム外からアクセス可能な動線確保が必要。</li> <li>・広さは最低でも100㎡程度が必要。</li> </ul>
コンビニエンスストア		<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地する民間テナント事業者の意向による。</li> <li>・日常的な利用を想定する場合は、1Fへの設置等、スタジアム外からアクセス可能な動線確保が必要。</li> </ul>
スポーツ用品店(グッズ、スポーツメディカル用品販売等を含む)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地する民間テナント事業者の意向による。</li> <li>・日常的な利用を想定する場合は、1Fへの設置等、スタジアム外からアクセス可能な動線確保が必要。</li> </ul>
バーベキューエリア		<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部ファミリー席等で、バーベキュー等が利用可能な座席の設置等が可能</li> <li>・通常のバーベキュー利用は、別途公園敷地内での実施が望ましい。</li> </ul>

## 1. 県民ニーズ調査から要望が多く挙がった附帯機能(まとめ)

その他施設	県民 ニーズ	導入に向けた検討事項
子ども広場（遊具、ボール遊び場、ボルダリング体験など）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体のニーズは高くないが、子育て世代にニーズがあり、ファミリー向けに設置検討。</li> <li>・スタジアム屋内において、遊具などを設置することで、雨天でも利用できる屋内の配置が望ましい</li> <li>・日常的な利用ができるような配置、セキュリティに配慮</li> <li>・有償にして民間事業にする場合と、無償で公共サービスにする場合によって、規模や仕様が異なる</li> </ul>
アスレチックエリア		<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民ニーズも高くないため、特に設置不要</li> </ul>
健康遊具ゾーン（ストレッチ等ができる中高年用の遊具）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・前述のフィットネスエリアに導入するか、ウォーキングコースに設置して、自由な利用を可能とする。</li> </ul>
スポーツミュージアム（県内スポーツの歴史展示等）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民ニーズは高くないが、ショップとの隣接やVIP向け、ビジネスラウンジ向けとして設置検討。</li> </ul>
託児所（他の公園施設を利用時にも託児サービスの利用可）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・試合日以外の託児サービスの提供は民間事業として成立可能性が低い</li> </ul>

## 1. 県民ニーズ調査から要望が多く挙がった附帯機能(まとめ)

---

施設活用	県民ニーズ	導入に向けた検討事項
コンサート・イベント会場 (フィールド・スタンドなどを活用して開催)		・ピッチ、メインスタンドの施設等を活用して、イベント等での利活用を検討。
研修室・会議室(諸室を活用して会議、集会、講座等で利用)		・競技団体ニーズあり。 ・上記イベントルーム等との一体的な運用を想定し、民間事業者側の意向を踏まえて、設置規模や利活用方策を検討
イベントルーム(ビジネスラウンジ等を活用してパーティ、宴会等)		・県民ニーズは高くないものの、民間事業者側の意向を踏まえて、設置規模や利活用方策を検討

## 2. 附帯的機能の参考事例（県民ニーズが高いもの）

県民ニーズ調査から、特にニーズが高かったものの他地域事例を以下に紹介する。  
アリーナ（小規模な体育館施設）

▶ キンチョウスタジアムでは、2箇所の室内練習場を整備。



【屋内練習室（南）】



フットサル教室



バドミントン教室



卓球教室

名称	キンチョウスタジアム
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メインスタンド1階に設置されている室内練習場（南北2箇所）。</li> <li>・利用可能日の9～21時</li> <li>・スポーツ利用：16,300円/日・面</li> <li>・その他利用：48,900円/日・面</li> </ul>
規模	それぞれ、バスケットボールコート1面程度（約500㎡程度）
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般開放されており、室内スポーツ（フットサル、ハンドボール、バドミントン、バスケットボール、テニス、バレーボール、卓球など）の利用がなされているほか、サッカー教室なども実施されている。</li> <li>・セレッソ大阪によるヘルスケアサポート（イキキはつらつ塾）やヨガスクール等も開催。</li> </ul>

## 2. 附帯的機能の参考事例（県民ニーズが高いもの）

### 芝生練習場

- 長野Uスタジアムでは、南スタンド下に設けられた屋内練習場スペースを一般に貸し出してフットサルコートとしての利用も可能にしている。



出典：長野市資料



<https://parceiro.co.jp/news/top/201709116323.html>

名称	長野Uスタジアム
施設概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・南サイドスタンド下を有効利用した人工芝エリア</li><li>・同施設の単独の一般利用が可能</li><li>・利用可能日の8時半～21時</li><li>・アマ・市民利用：400円 / 時・面</li><li>・その他利用：1,200円 / 時・面</li></ul>
規模	人工芝600m <sup>2</sup>
利用状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・クラブチームが主催する親子フットサルなどのイベントのほか、一般市民のフットサル利用などで活発に利用されている。</li><li>・公共施設のため、安価な利用が可能である。</li></ul>

## 2. 附帯的機能の参考事例（県民ニーズが高いもの）

### ランニングコース等

- ▶ 鹿島スタジアムでは、スタジアムコンコースにウォーキングやジョギングができるコースを設置。市民は無料で利用が可能。



ナイキウォーキング&ジョギングイベント

名称	ウォーキングコース
施設概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・スタジアムコンコースに設置されたウォーキングコース。</li><li>・平日10～22時、土日祝10～18時</li><li>・無料で利用が可能（登録が必要）</li></ul>
規模	1週630m
利用状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・同施設内にある「ウェルネスプラザ」で登録すれば、誰でも利用可能。</li><li>・現在、約15000人の登録者がいる。</li><li>・雨天でも利用が可能であるため、高齢者、女性などの利用も活発にみられる。</li><li>・ウォーキングイベント等を開催し、多くの市民の参加を呼び込んでいる。</li></ul>

出典：鹿島アントラーズWEBサイト  
<http://www.so-net.ne.jp/antlers/wellness/about/>

## 2. 附帯的機能の参考事例 (県民ニーズが高いもの)

### フィットネス

#### ノエビアスタジアム神戸の神戸ウィングスタジアムスポーツクラブ



#### 料金のご案内

##### ■ スポーツクラブ料金表 (税込)

コース	登録料	月会費	年一括	利用範囲
フルタイム	¥2,160	¥8,100	¥89,100	全営業時間、全施設利用可
デイタイム		¥6,480	¥71,280	平日(月・火・水・金)の10時~17時30分まで 全施設利用可
ビジネス		¥6,480	¥71,280	平日(月・火・水・金)の18時~23時まで 全施設利用可
プール&スパ		¥6,480	¥71,280	全営業時間、プール施設のみ利用可
90分会員		¥5,940	-	全営業時間内で90分間/1回利用可 ※一日一回のご利用に限ります
パパママ		¥5,000	-	全営業時間、全施設利用可 ※当店舗のキッズスイミング会員の保護者様 (同居されている祖父母含む)が対象です。

※一時利用・・・1,800円

■レンタル用品もご用意しております(有料)。タオル・シューズ・男女水着・Tシャツ・短パン

名称	神戸ウィングスタジアムスポーツクラブ
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多種多様な運動方法を選べ、初回時に体力測定を行い、一人ひとりの体、悩み、希望に合わせたメニューをスタッフが提供。</li> <li>・健康増進や筋力アップ、シェイプアップ、リラクゼーション、トップアスリートの基礎体力向上や強化トレーニング、スポーツ障害予防に至るまで、それぞれの体力・能力/目的に応じた適切なトレーニングを提供。</li> <li>・平日10~23時、土10~21時、日祝10~19時</li> </ul>
規模	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニングジム・スタジオ2面・プール(25m×4コース、20m×3コース)：室内で約1000m<sup>2</sup>程度</li> <li>・フットサルコート2面</li> </ul>
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市部に近いため、フィットネスクラブとして積極的に利用されている。</li> <li>・スタジオやプールなど、諸室を利用した教室、スクールもほぼ毎日開催。</li> <li>・ジャグジー、サウナなど温浴施設としても利用可能</li> </ul>

出典：ノエビアスタジアム神戸WEBサイト  
<http://www.noevir-stadium.jp/>

## 2. 附帯的機能の参考事例（県民ニーズが高いもの）

### フィットネス

▶ 札幌ドームのトレーニングルームは、入会金等をとらず、回数での料金制のため利便性が高い



**SAPPORO DOME TRAINING ROOM**

札幌ドーム「トレーニングルーム」は、各種トレーニングに対応できるマシンを設置した施設です。トレーナーが常駐しておりますので、初心者から経験者までさまざまな方の健康・体力づくりにお気軽にご利用いただけます。

気軽に！  
初心者にも安心！  
リーズナブル！  
時間を気にせず！

トレーニングウェア・屋内用シューズそしてタオルがあればすぐにトレーニングを始められます。

有資格のスポーツトレーナーが常駐しているので、初心者の方でも安心してご利用いただけます。

入会金・年会費等は不要です。1回ごとの料金しかかからないのでリーズナブル。

利用時間の制限がないので自分のペースでトレーニングができます。

名称	札幌ドームトレーニングルーム
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニングエリア（有酸素マシン 6機種 23台、ウエイトマシン 13機種13台、パワープレート 1台（有料））</li> <li>・ストレッチエリア（体脂肪計・血圧測定器、更衣室・シャワー室（男女別個室ブース（各4ブース））、ボディソープ・リンスインシャンプー備え付け）、ロッカー（無料）、ドライヤー（無料））</li> <li>・入会金、年会費無料、大人1回500円</li> <li>・9時半～21時（イベント開催時に変更あり）</li> </ul>
規模	約 3 3 0 m <sup>2</sup>
利用状況	<p><b>・入会金等が不要であり、安価なビジター料金設定がなされているため、市民に人気。活発な利用がなされている。</b></p>

出典：札幌ドームWEBサイト  
<https://www.sapporo-dome.co.jp/guide/trainingroom.html>

## 2. 附帯的機能の参考事例（県民ニーズが高いもの）

### カフェ・レストラン

- カシマサッカースタジアムの敷地内6ゲートの横に設置されているハワイアンレストラン「KASHIMA STADIUM DINING CAFÉ MAHALO」



<http://kashima-mahalo.jp/about>



<https://ameblo.jp/mahalo-kashima/entry-12354744056.html>



<https://ameblo.jp/mahalo-kashima/entry-12370617603.html>

名称	KASHIMA STADIUM DINING CAFÉ MAHALO
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試合日と関係なく営業</li> <li>・ランチ11～15時、ディナー17～22時</li> <li>・ハワイをテーマとしたレストラン</li> <li>・店内にはモニターもあり、試合観戦も可能</li> </ul>
規模	—
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選手の家族が訪れたり、サポーターなどが試合日以外も日常使い</li> <li>・他会場などのPVイベントも実施</li> <li>・フラワーアレンジメントの教室などを開催するなど、集客・交流拠点として運営。</li> </ul>

## 2. 附帯的機能の参考事例（県民ニーズが高いもの）

### カフェ・レストラン

- マツダZoomZoomスタジアムの球場正面入り口右横のスペースに設置された「C-garden（旧スタジアムカフェ）」



名称	スタジアムカフェ
施設概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・デーゲーム：11：00～試合終了後、最長1時間、ナイターゲーム：11：30～試合終了後、最長1時間</li><li>・試合がない日は10時～16時</li><li>・飲料及びスイーツを提供</li></ul>
規模	320m <sup>2</sup>
利用状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・<b>カフェ単独形式から、店内に雑貨、カーブ関連グッズなどを販売するスタイルに転換</b></li></ul>

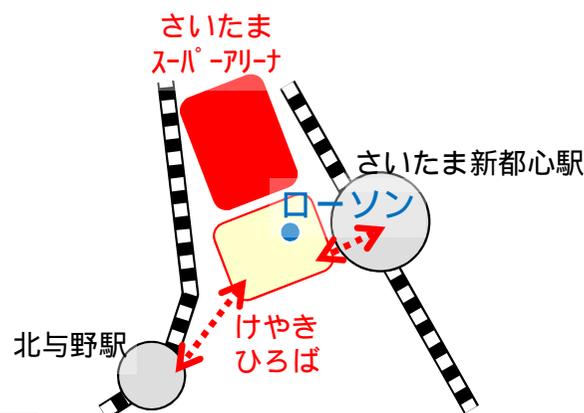
## 2. 附带的機能の参考事例 (県民ニーズが高いもの)

### コンビニエンスストア

- 日産スタジアムに設置されている障がい者就労のコンビニ型店舗「ふれあいショップ ばあーす でい」



- さいたまスーパーアリーナ敷地内のけやきひろばに設置されているコンビニエンスストア



名称	ふれあいショップ ばあーす でい
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハートメイド商品 [ 障害者地域作業所自主製品 ]、ドリンク、パン、お菓子、水着、水中ゴーグルなど、数多くの商品を取り揃えたコンビニ形式の店舗</li> <li>・障がい者の就労支援型の店舗として、試合日と関係なく営業</li> <li>・9~18時半 (火日祝9~17時)</li> </ul>
利用状況	—

名称	ローソン
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さいたま新都心の中心に位置する賑わいとふれあいの空間「けやきひろば」に立地。さいたま新都心駅とさいたまスーパーアリーナに隣接している。</li> <li>・24時間営業</li> </ul>
利用状況	アリーナ隣接であるものの、駅との接続部分に立地するため、日常的にアリーナ利用者以外の利用者を獲得している。

## 2. 附帯的機能の参考事例（その他参考）

県民ニーズは高くないものの、設置の可能性のある機能として、子ども広場、ミュージアム、クリニック等が考えられる。

### 参考：子ども広場

- 札幌ドーム屋内3階スペースにある、巨大な遊びの空間「キッズパーク」
- プロ野球、Jリーグの試合がないときは無料で利用可能。試合がある場合には、観戦チケットが必要。
- ベビーコーナーには絵本等



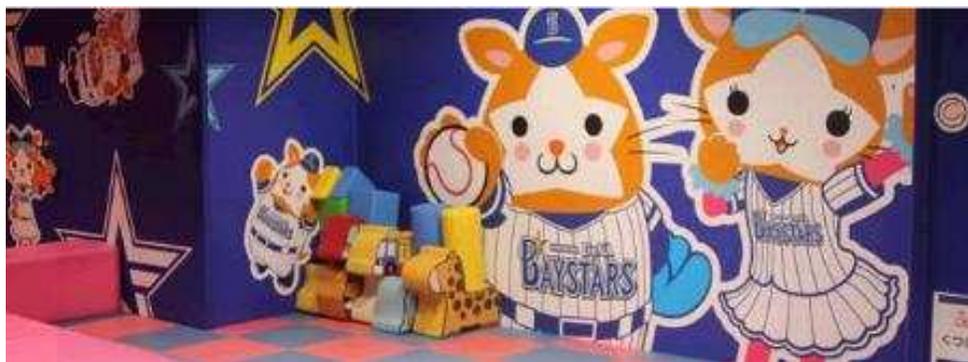
名称	キッズパーク
施設概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・札幌ドーム屋内3階スペースにある、巨大な遊びの空間。</li><li>・大型複合遊具：3歳～小学4年生</li><li>・ベビーコーナー：2歳以下</li><li>・試合時は観戦チケット、試合がない日は無料開放</li><li>・試合がない無料開放日：10～17時</li></ul>
規模	—
利用状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・雨天、雪の日などは、室内遊技場として、市内のファミリーによる利用がなされている。</li></ul>

<https://www.sapporo-dome.co.jp/guide/kidspark.html>

## 2. 附帯的機能の参考事例（その他参考）

### 参考：子ども広場

- 横浜スタジアム13通路階段横・総合サービスセンター隣りにあるキッズパーク



<https://www.yokohama-stadium.co.jp/sta-map/facilities/>

名称	キッズパーク
施設概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・積み木や絵本など、子どもが喜ぶおもちゃ等を設置</li><li>・試合日（スタジアム内）のみ（開場時間内の利用）</li><li>・利用は無料</li></ul>
規模	—
利用状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・主に試合日、試合中前後のファミリー、子育て層による利用</li></ul>

## 2. 附帯的機能の参考事例 (その他参考)

### 参考 : スポーツミュージアム

- パナソニックスタジアム吹田に設置されているミュージアム「Blu STORIA(ブルストリア)」(左)入館無料。
- カシマサッカースタジアム内の「カシマサッカーミュージアム」(右)入館料300円(大人)バックステージツアーもミュージアム受付で申し込み。



<http://www.gamba-osaka.net/shop/>

開場時間：9時半～17時半  
(試合日は営業時間が異なる)



開場時間：10～16時  
(試合日は営業時間が異なる)



- ① STADIUM ZONE
- ② WORLD CUP ZONE
- ③ ANTLERS ZONE
- ④ DREAM SEAT
- ⑤ PANEL HISTORY
- ⑥ LIBRARY ZONE
- ⑦ THE HALL OF LEGEND
- ⑧ OTHER

<http://www.so-net.ne.jp/antlers/museum/floor/>

## 2. 附带的機能の参考事例 (その他参考)

### 参考 : クリニック

▶ 鹿島スタジアムには、アントラーズのチームドクターが一般診療を行うスポーツクリニックを併設



名称	アントラーズスポーツクリニック
施設概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・ トップアスリートの健康管理や治療、リハビリテーションの中で培ってきたスポーツ医学のノウハウをもつアントラーズのチームドクターが診療</li><li>・ プロスポーツ選手はもちろん、一般の方々まで、高度な整形外科医療とリハビリテーションを提供する拠点</li><li>・ 診療受付：平日9～12時、15～18時、土9～12時</li></ul>
規模	約180坪 (= 約600m <sup>2</sup> )
利用状況	<b>・ 医院の人材募集資料から、平均で約120人/日の利用者(診察等)がある。</b>

出典：アントラーズクリニックWEBサイト

<http://www.antlerssc.com/index.php>

コスモスマアWEBサイト

<https://www.cosmosmore.co.jp/project/works38>